



奴隷船
SLAVE
FLEET
神
通

DOJIN
R18
成人向け
*18歳未満の
購入・閲覧禁止

某日

それでは…

こちらの
お客様で落札と
なりませす♥

妖魔棲艦主催
奴隷娼艦
オークション

軍の上層部を
取り込むと同時に

さあ、
続いている商品に
参りませす♥

今日からの
オレ様が
ご主人様だ!!

艦娘の戦力も
削ぐ狙いを持ち

鎮守府内でも
問題視され、捜査が
進められていた…

オークション司会
奴隷娼艦『破流雨』

同司会
奴隷娼艦『死暮』

本日のオークション
一番の目玉で
マヤいます♥

皆さま壇上に
マ注目♥

愚かにも
当オークションに
単身で潜入し…

あっけなく
僕たち奴隷娼艦に
返り討ちにされた
身の程知らず…♥

対魔艦娘

神通です!!

おお…
あれが噂の
対魔艦娘…

美しい…

是非とも
欲しいな…

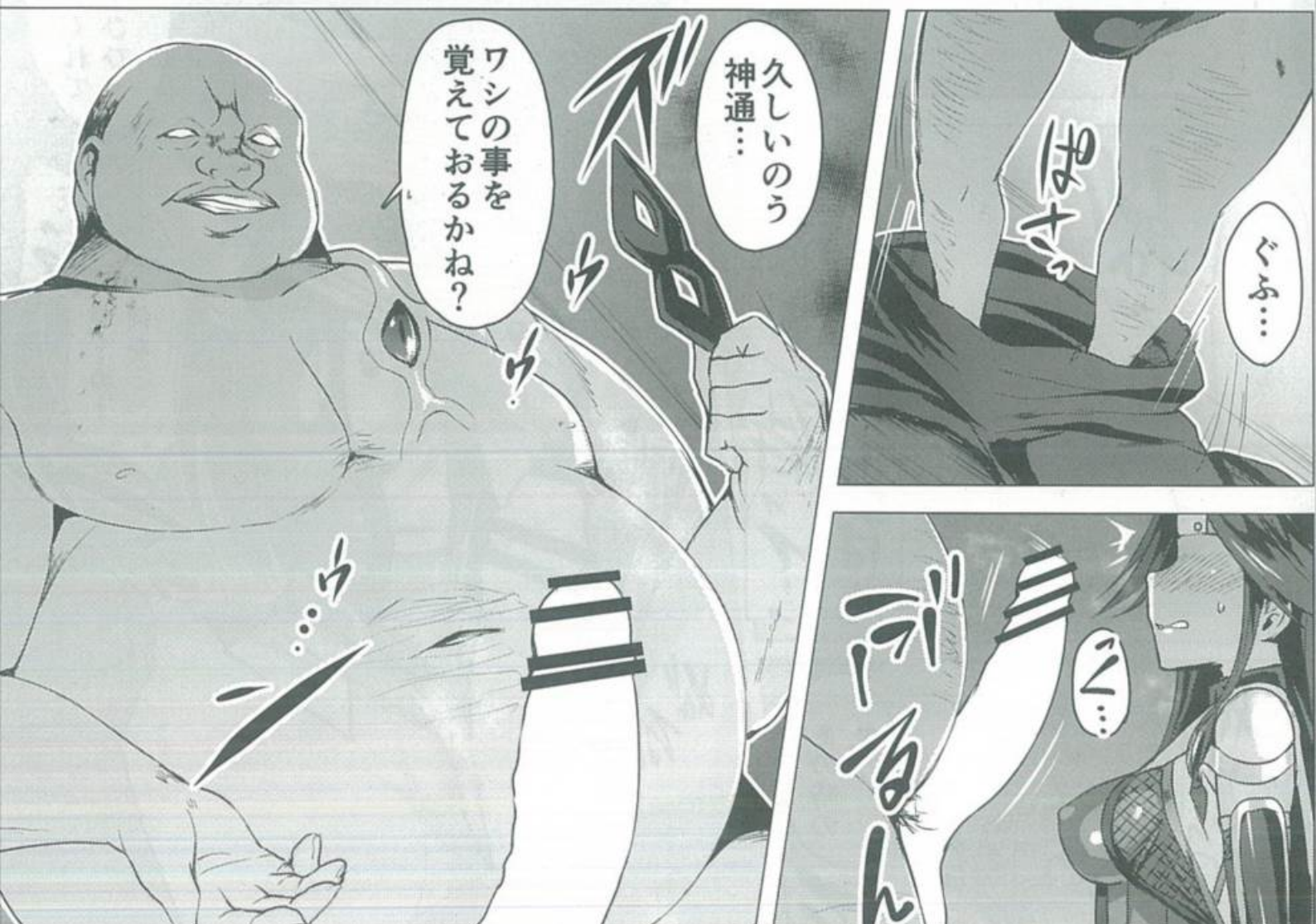
それでは…

五千万から
スタートです!!

六千!!

一億出す!!

八千だ!!





ニイ...

誉れ高き帝国海軍の
中将を務めながら...

深海棲艦と通じていた
逆賊...!!



キキ

貴方は...

忘れるわけが
ありません...!!



提督と私で告発して
行方を眩ませて
いたと思っただら...

こんな所で...!!

卑怯者...っ!!



お前さんにも...な

くく...
世話になったのう
あの小僧にも...

侍...
は...



あの時の
礼...

お前さんにも...な



覚えていてくれて
光栄よの...ひひっ

...!?
や...め...
何を...っ

アッ

おん



たっぷりさせて
貰うからのう!!



何...これ...っ!!



入っただけ
なのに...
こんな...っ!!



初物なのに
よく馴染むわい

はぁ
なん...で
はぁ
はぁ

えん...
感じ...

凄いだらう？

投与された
媚薬内臓の
ナノマシンが

ワシのチンポで一番
感じられるように
耕されておるのよ...!!

破瓜血とワシの
先走りに反応してな...



それから…



廃棄された鎮守府跡…
男の潜伏先に
連れ込まれた私は…

この…おぞましい
装置に繋がれ…

ナノマシンの増量と
性感度の向上…
といった改造を
施されました…



識別コードを上書き
されたり、手足の
筋量を減少させら
たりもして…





ぐふふ…
よく似合っ
てるぞ神通…

こんな恰好で抱き寄せ
られるのを…
拒むこともできず…



この腕を…
振りほどくことす
できないなんて…



そして…
抱かれるままに
抱かれる日々…



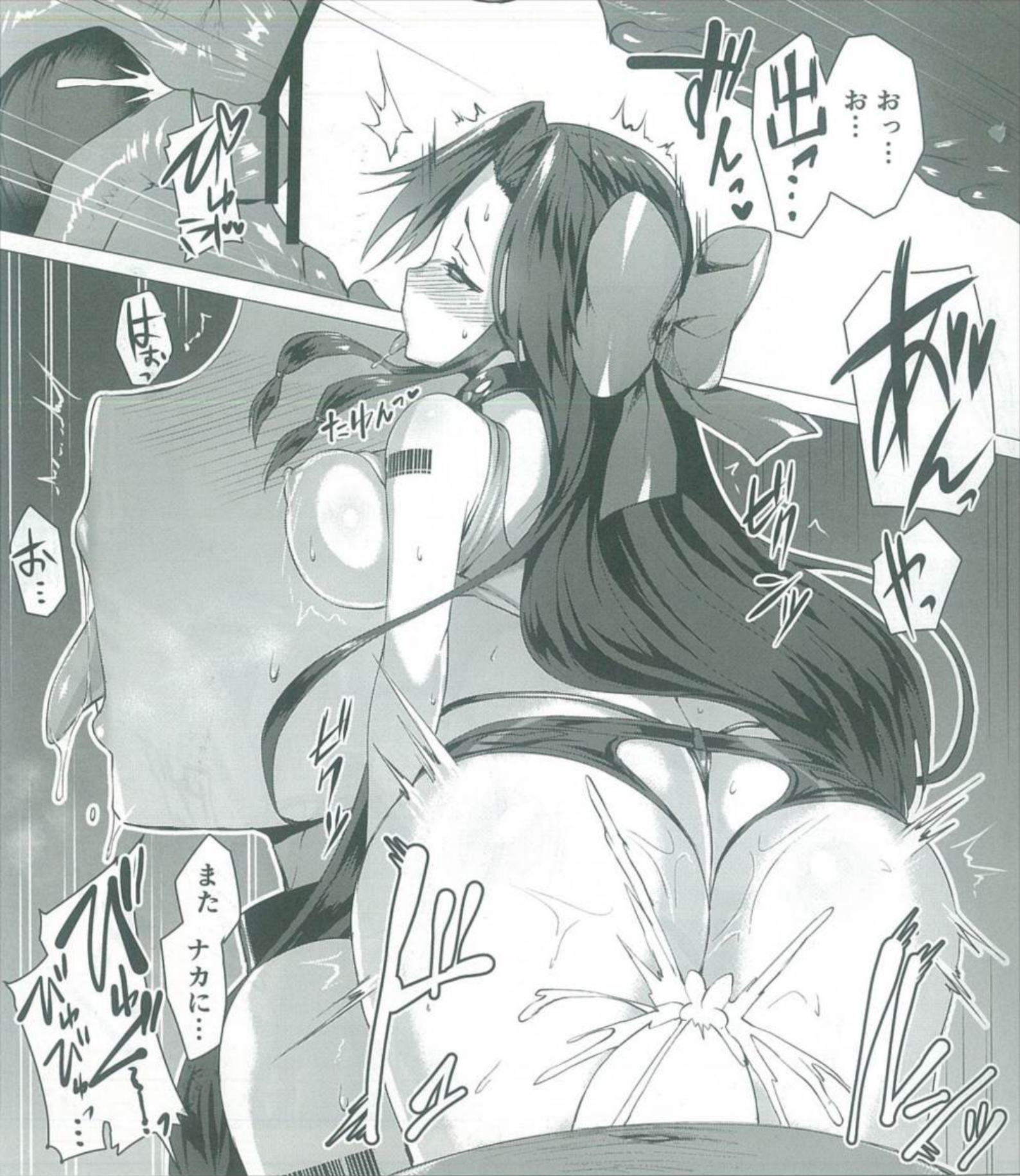
ぐふふ…
どうだねえ？

ハメるたびに
良くなるだろう？



ナノマシン
さまたさまだわい

ほれ…もつ
締めんか!!



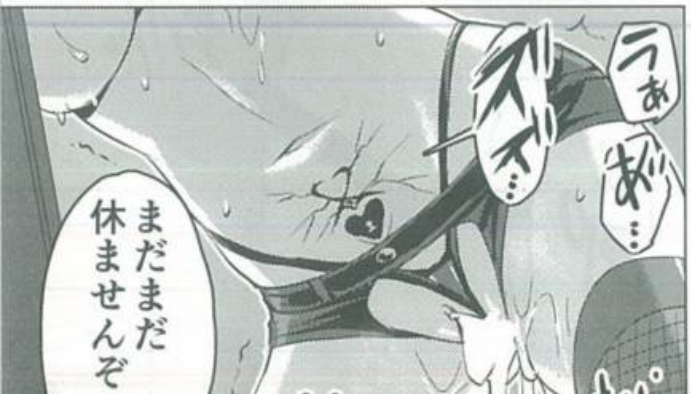
おっ... おっ...
おっ...
おっ...

おっ...

おっ...

ナカちゃん

また
ナカに...



まだまだ
休ませんぞ

うあ
おっ...
おっ...



出した
出した

おっ...
おっ...

男のその
言葉の通り…

私に休む暇など
ありませんでした…

汗腺臭度84ラ
突破シマシタ

わわ

かん…

カキカキ

カキカキ

カキカキ

カキカキ…

カキカキ…

カキカキ…

バスト
サイズは？

現在、96デス

足りんな
100以上まで育てる

了解

カキカキ…

カキカキ…

カキカキ

挙句の
果てには…

わわ

わわ

こんな…下品な
身体にされて…!!

ほほ…う

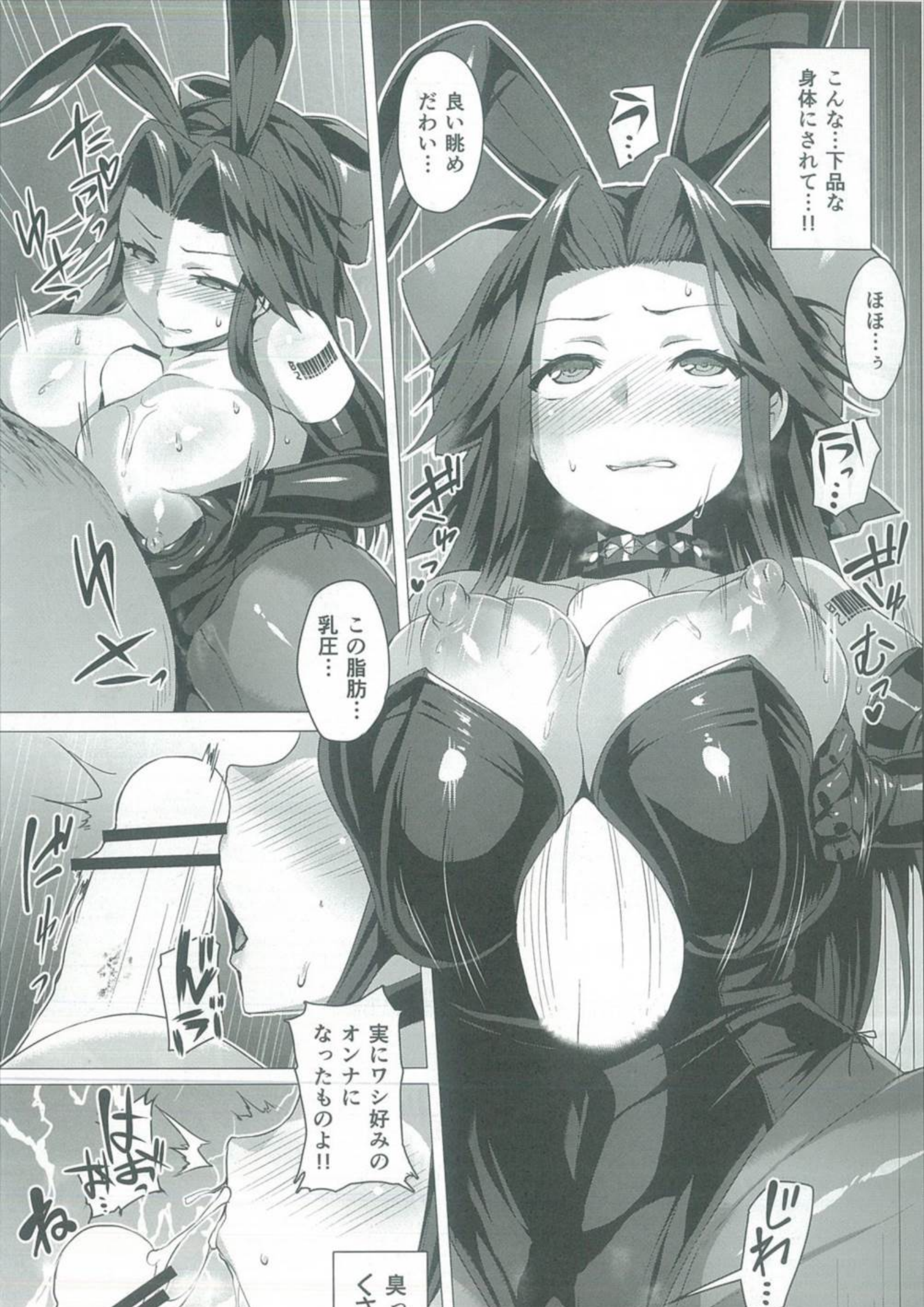
良い眺め
だわい…

この脂肪…
乳圧…

実にワシ好みの
オンナに
なったものよ!!

臭く

これ…





おおっ
出る出るっ!!



この臭い...
脳に...
染み込んで...♥

鼻...
曲が...るう♥

おっ
おっ
おっ



ふう...

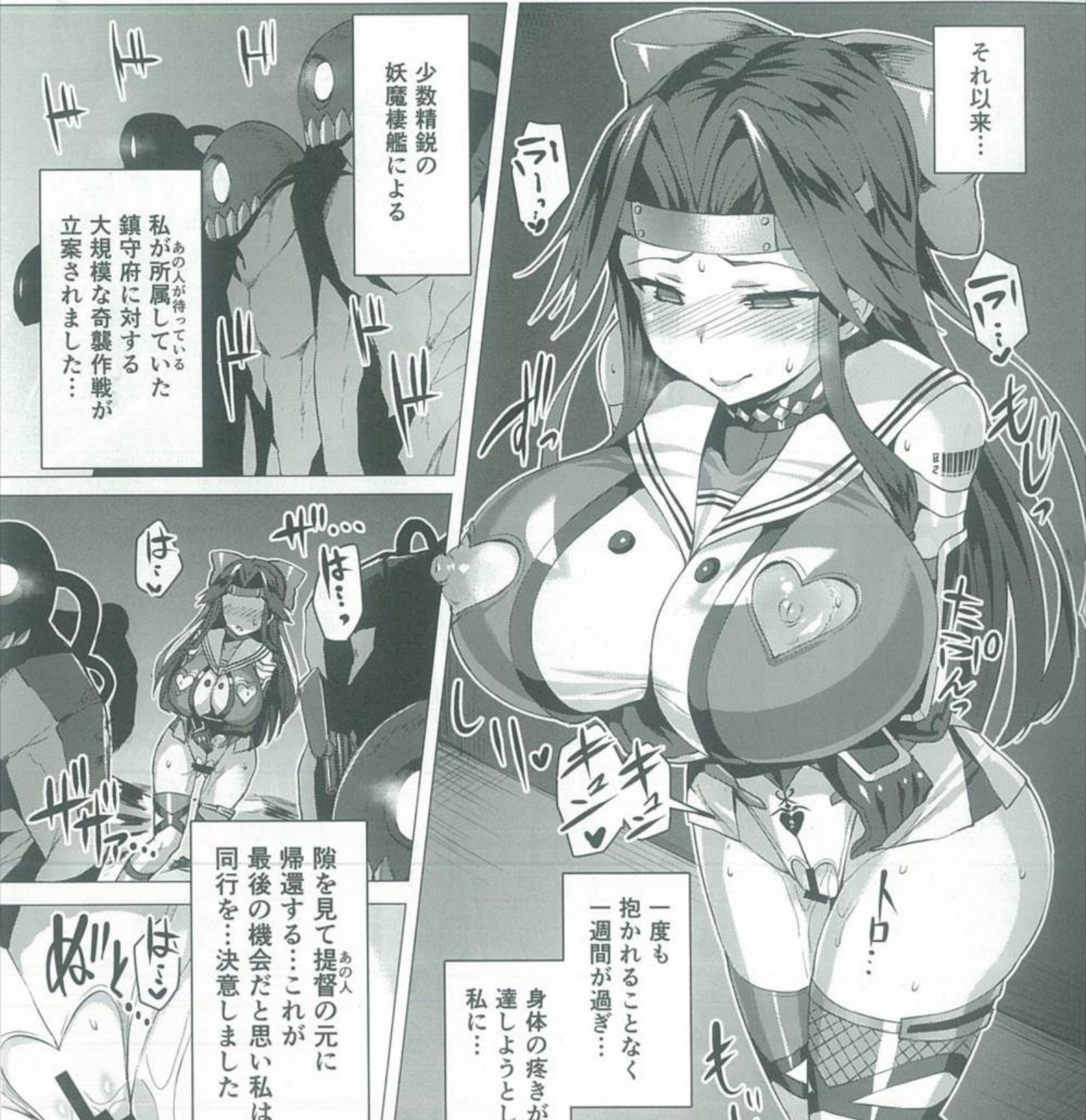
今日はここまでにしとくかのう

あぁ

そうそう...

近々あの小僧に
合わせてやろう...

おくん...
おくん...



それ以来...

少数精鋭の
妖魔棲艦による

あの人
が待っている
私が所属していた
鎮守府に対する
大規模な奇襲作戦が
立案されました...

一度も
抱かれることなく
一週間が過ぎ...

身体の疼きが
達しようとし
私に...

あの人
隙を見て提督の元に
帰還する...これが
最後の機会だと思い私は
同行を...決意しました

は...

は...

は...

カ
カ
カ

カ
カ
カ

カ
カ
カ

カ
カ
カ

カ
カ
カ

カ
カ
カ
カ
カ
カ
カ
カ



何だ？！
なに？！

貴様……っ
神通！！

今……
何を……

わが……



私……は……



提と……



提督……っ！！

提督……

神通っ！！

お平



神通に……

俺の秘書艦に
何をしたっ？！

提督……っ



お陰でこの若造に...

お陰でこの若造に...



最高の意趣返しが出来そうだが



は...

た...

通...?

神...



この距離でも臭いが...



よくやっ... 神通...

あんっ♥あっ♥あ
奥っ♥いいですう♥

何これ…

私の…声…?

この日は…あん♥
主力艦隊がみんな
出払うのでえ…っ♥

そうですっ♥
大規模遠征で警備が
手薄なんですっ♥

神通…?

この…声…

感謝しとるぞ
神通…

私…が…?
私の…せい…?

催眠暗示をかけていたとはいえ
よく機密事項をペラペラと
漏らしてくれたものよ!!

私のせいで…
提督が…!!



提督が
謝らないで下さいっ!!

そんな…っ



神通…

すまない…
君に危険な任務を
任せてしまった…

みすみす敵の懐に
送り込むんだ…覚悟を
しておくべきだった…
俺の…責任だ…



あくまでも
敵に後れを取ったのは
私自身…

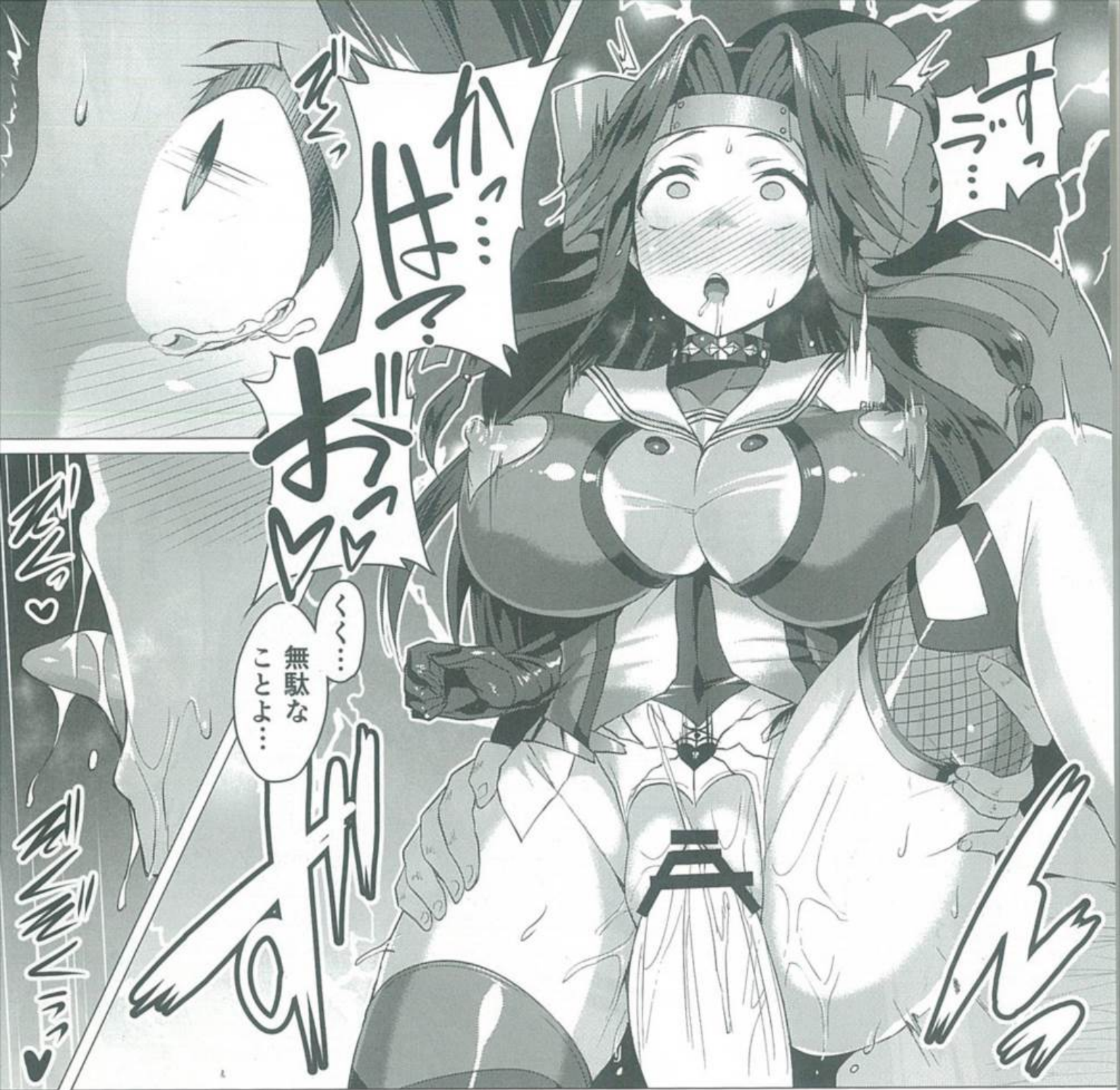
鎮守府も危険に晒して…
こんな私が貴方の
傍にいる資格なんて…



せめて…
この男を
道連れに

水

アッ…





大助け...!!



男...!!



大助け...!!



母...!!



あ...!!

神通...

神通!!



こんな男に 負けないでく 神通...!!





もう…
いいんです…
提督…♥

もう…

しん…
しん…
!?



私…

このお方と…

添い遂げることに
決めました…♥



最高の気分
です…♡



あはっ♡



旦那様…♡



あ…

神通…お前を
ワシの物に…



ふふ…
…遂に…



んほ♡

これ…
お前…♡

んほ♡

んほ♡

んほ♡

んほ♡

んほ♡



ほれ
こいつを
くれてやろう...



もちろん：あんっ
お受けしますっ♡♡

これは...
神通：お前を
ワシの妻として
娶ってやるのよ...



...嬉し...





提督も出して
らっしゃったん
ですね♥

くす♥



…あら？

おほっ…
おほっ…
おほっ…



お前の戸籍と
階級を使って

また好き放題
やらせてもらうからのう…
こやつと一緒にな♥

のう妊痛♥



ニオイが薄くて…



全然気付きません
でした…♥



旦那様♥

は…



じきにこの
鎮守府は
フシの物になる
陥落する…
片がつくまで
精々慰安所代わりに
使わせて貰うわい♥

おほっ…

あとかき

連日暑い日が続きますね。

左藤空気です。

この本を手にとって頂き、誠にありがとうございました。

対魔艦シリーズ第二弾、神通。いかがでしたでしょうか。

今回も好き放題やらせて頂きました。

元々川内型はみんな好きな娘たちばかりで、

いずれ一本描きたいなあ…と思っていたのですが、

その中でも身体のいやらしさや湿度の高さなどで

神通さんに犠牲になって頂きました。

三歩後ろからついてくるような淑やかさと、

二水戦旗艦としての勇ましさを、芯の強さ…

それが180度反転したときの得も言われぬ

淫靡さ…感じ取って頂けたなら幸いです。

では次回、冬頃にまた会いましょう。



奥付

サークル：Vパン'sエクスタシー

著者：左藤空気

<https://pixiv.me/girls-splatter>

Twitter：@patrietta

発行・印刷：みかんの樹 様

発効日：2017/8/13

無断引用・転載を禁ず

VIA/SCHWARTZ

